

～住んでいる人々が誇れる郷 明日の小山田の創造～

コミュニティだより

発行：明日の小山田を考える会

平成27年3月15日 第18号

028-0102 東和町北川目2区289番地

電話・FAX：42-2941

E:mail asuno-oyamada@tuba.ocn.ne.jp

平成26年度第4回役員会・各専門部会開催

来年度事業につきましては、花巻市より交付金の使途基準が示されたこと及び予算・決算等の公表が義務づけられたことから、しっかりと地域課題を再確認しながら現在検討しているところです。また、地域づくり交付金5,370,000円に対し、皆様からの要望総額は、7,740,000円となったことから、2月12日(木)第4回役員会を開催し、事業方針(案)及び予算査定方針(案)等について協議しました。なお、2月24日(火)教育振興部会及び企画建設部会、2月25日(水)生活環境部会及び産業振興部会では、平成27年度の専門部毎の事業要望を精査し、来年度事業計画(案)を策定したところです。

役員会では、事業方針(案)、予算査定方針(案)ほか明日の小山田を考える会地域づくり交付金交付要綱(案)、視察研修事業実施に関するガイドライン(案)等についても協議しました。これらについては今後総会で決定されます。

地域課題・事業方針(案)、予算査定方針(案)は次のとおりです

●地域課題及び平成27年度地域づくり交付金事業方針(案)

1. 少子高齢化の進行に対応する施策
 - (ア) 地域の人材育成（生涯学習事業・人材育成事業の実施）
 - ・ 小山田歴史講座の開催
 - ・ 後継者育成郷土芸能発表会の開催
 - (イ) 地域のお茶の間、交流促進
 - (ウ) 小山田地域への移住定住、訪問者の増加
2. 地域産業の振興
 - (ア) 地域農業の担い手育成・確保
 - (イ) 6次産業化の推進
 - (ウ) 新商品、特産物の開発研究
3. 地域の一体感の醸成
 - (ア) 地域の魅力を再発見する
 - (イ) ホームページ開設による内外への情報発信
 - (ウ) スポーツ、レクリエーションの開催（ソフトボール大会、グラウンドゴルフ大会）
4. 鳥獣被害増加への対応協議
 - (ア) ハンターの育成、活動支援
 - (イ) 害獣捕縛に対する支援
5. 地域内環境保全整備の実施

●平成27年度予算査定方針（案）

来年度事業については、平成22年9月に策定した「小山田地域コミュニティ計画」に基づき地域課題を再確認しながら、地域の将来像「住んでいる人々が誇れる郷 明日の小山田の創造」の実現に向けて取り組むものとする。

また、花巻市からは「地域づくり交付金使途基準等について(通知)」(平成27年1月30日花巻市地域づくり課)が示されたことを踏まえ、「明日の小山田を考える会地域づくり交付金交付要綱」(案)を作成した。平成27年度の事業実施においては、特にも次の点に留意するものとする。

記

1. 市の方針によりコミュニティ会議が実施した事業は公表することが義務づけられたことから、既存の事業や継続事業にとらわれずに事業の必要性や効果などをしっかり吟味する必要があること。
2. 事業実施にあたっては、地域の課題を解決する事業であることが大原則であること。
3. その上で「花巻市地域づくり交付金交付要綱」や「明日の小山田を考える会地域づくり交付金交付要綱」等に基づき判断すること。

◎来年度事業として、現在新たに検討している新規事業は以下のとおりです。

- ①インターネット情報発信事業 ②ドリームチャレンジ事業 ③きぬかわカレッジ(シニア大学開設)
- ④ママカフェ(女性参画促進) ⑤グラウンドゴルフ大会

なお、詳細については総会で決定次第、お知らせします。

教育振興部：郷土料理教室（大福・だまこ汁）を開催

明日の小山田を考える会教育振興部で「郷土料理教室」(大福&だまこ汁)を2月26日(木)に開催し、前田の宮川一子さんが講師となり、27名が参加しました。

「炊いたご飯を水で洗う」という説明に驚きましたが、参加された方々は熱心にこねたり混ぜたりそして楽しそうに作業されていました。



熱心に耳を傾ける参加者



皆でだまこづくり



完成!

平成27年2月末現在

小山田の人口	世帯数	男(人)	女(人)	計(人)	比較(1月末)
第1行政区	62	107	99	206	—
第2行政区	148	235	240	475	—
第3行政区	162	259	275	534	2人減
第4行政区	111	196	199	395	2人増
計	483	797	813	1,610	—